

社会福祉法人六高台福祉会 感動体験集

事業所	地域包括支援センター
対象ゲスト	女性 80代後半 A様
感動的な場面	<p>普段より、ご相談があり、気にかけていた独り暮らしの高齢の女性をご自宅内で転倒され、緊急で老人保健施設に入居されました。</p> <p>ご様子をお伺いに、ご本人様のお好きな食べ物を差し入れさせて頂きました。</p> <p>ご本人：「施設内で好物が食べられること思ってもいなかった。」 「誰も面会にする人はいないので、会いに来てくれて嬉しかった。」</p>
感動のポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 専門職の業務という中に人と人との心のつながりをとおした、関係性を構築することが出来たという実感が持てたこと。 ・ 結果、施設で不安に過ごされている方の喜びの対象となれたということ ・ 専門職の役割は柔軟性のある多様性があることを具現化できたこと。

私たちの仕事（介護）、私たちの法人は、このようなことを行っている会社です。